

日本共産党杉並区議会議員

くすやま美紀(樟山みき)活動報告



2019, 8, 29 NO, 257

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319

すぎ丸の拡充、交通不便地域の解消を

すぎ丸利用者アンケート実施 党区議団の論戦が区を動かす

杉並区は、地域コミュニティバス「すぎ丸」の利用者アンケート調査を昨年末に実施。このほど結果が示されました。この調査は、昨年11月に党区議団が地域交通の充実を求めて一般質問を行なった際、区が「現在の公共交通について、利用実態やニーズ等を把握するアンケート調査を行う予定」と答弁していたものです。交通不便地域の住民の切実な声と党区議団の論戦が区政を一步前へ進めました。

すぎ丸をもっと使いやすく

アンケート調査結果から、すぎ丸が買い物や通勤、通院などに利用され、住民の身近な足となっていることがわかりました。



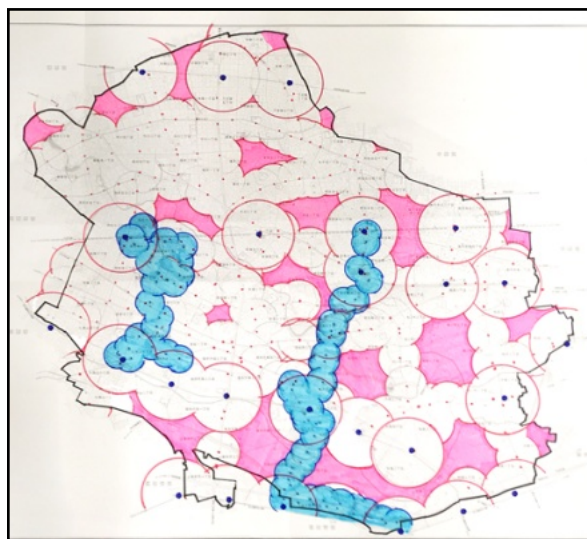
けやき路線 阿佐ヶ谷駅～浜田山駅
さくら路線 浜田山駅～下高井戸駅
かえて路線 西荻窪駅～久我山駅

「すぎ丸」路線ごとの一日あたりの利用者数 単位/人

年度	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
けやき路線	1,767	1,776	1,807	1,835	1,850
さくら路線	544	530	514	529	540
かえて路線	815	839	838	853	863
合計	3,126	3,145	3,159	3,217	3,253

自由意見には「大変助かっている」「100円で乗れるのはありがたい」などの記述が目立ちました。一方、運行本数や運行時間帯の拡大を求める声も多く寄せられています。

コミュニティバスの整備を



青丸は、すぎ丸路線とバス停から200メートルの範囲。ピンクの部分、駅から500メートルもしくは路線バスのバス停から300メートル以上離れた交通不便地域。(党区議団作成)

杉並区は他区と比較して、コミュニティバスの運行本数・運行距離が短く、区内には交通不便地域が点在しています。(党区議団の調査による区内の交通不便地域は右図の通り)

すぎ丸の利用者は年々増加し、他の地域においてもコミュニティバスの整備が求められています。

9月10日から始まる第3回定例会でも、交通不便地域の解消に向けて質疑を予定しています。

南北交通問題解決のために、引き続き全力をあげます。

お困りごと、ご相談は、上記連絡先まで、お気軽にお電話ください

けやき屋敷のみどりと絶滅危惧種ツミを守れ

阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業 区に申し入れ

8月21日、日本共産党区議団は、阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業の認可をしないよう区に申し入れを行いました。

この区画整理事業によって区が進めようとする阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくりは、貴重な保護樹林の大量伐採、土壌汚染の可能性が高い病院跡地への杉並第一小学校の移転と跡地を民間に提供し高層ビル整備をはかるなど、区民にとって重大な計画です。

また、都が保護上重要な野生動物として「レッドリスト」に指定している猛禽類ツミが計画地に生息し、「営巣中心域」であることも明らかになりました。環境省の「猛禽類保護の進め方」では、樹林の伐採は許されません。ツミの「営巣中心域」である事実を把握しないまま進めた区画整理事業計画は再検討すべきです。

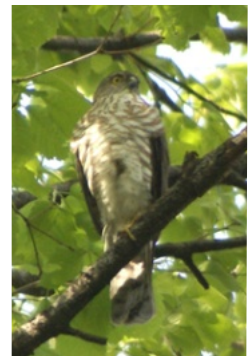


党区議団は、明確な答弁も区民への説明もなく、阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業の認可を進めることは許されないと認めて、事業を認可しないよう強く求めました。

ツミの保護策ABC

日本共産

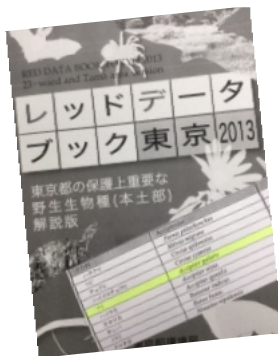
党区議団の質問で、杉並区がすすめる阿佐ヶ谷駅北東地区の開発区域に猛禽類のツミが生息していることが明らかになり、最近では神明宮に巣があることもわかりました。ツミは絶滅危惧種に指定されており、区は、開発計画の根底からの再検討が求められています。国と都がどのような保護策を求めているのか紹介します。



杉並区内で撮影されたツミ

○「東京都レッドリスト」では

ツミは「絶滅危惧ⅠA」に指定され、



「ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの」と記載されています。

○環境省「猛禽類保護の進め方」では

「営巣中心域 この区域の改変や立ち入りは、繁殖の失敗や繁殖地の放棄につながるおそれがある。この区域においては、住宅、工場、铁塔等の建造物、道路

の建設、森林の開発は避ける必要がある」

○東京都「開発許可の手引き」では
「オオタカ以外の希少な猛禽類についても、オオタカの扱いに準じる」

「行為地が樹林地である場合、…現存樹木の樹高以上の幅の残留緑地を残すこと」

「建築物や擁壁等の工作物は、高木植栽やツタ等により可能なかぎり隠ぺいすること」

○「ツミ」とは 「レッドデータブック東京2013」より

タカ目、タカ科 体長雄27cm、雌30cm。雄成鳥は頭部からの上面が暗青灰色で体下面は白、胸から脇は淡燈色。平地や丘陵地、山地などの樹林や河畔林に生息するが、個体数は少ない。最近では市街地の公園などの樹林でも営巣することがある。

夏休みは故郷・会津へ



夏休み、会津へ帰省しました。

東京から帰った兄弟たちと喜多方ラーメンを食べに行ったり、日帰り温泉、両親のお墓参りなどで過ごしました。年を重ねるにつけ、故郷を思う気持ちが強くなっているように思います。